

日本学校ソーシャルワーク学会第 18 回全国大会 課題研究分科会企画書の募集について

第 18 回全国大会(埼玉県にて 2024 年 8 月開催予定)の課題研究分科会の枠につきまして、前回は引き続き、会員から広く募集いたします。つきましては、以下の応募要項をご参照の上、奮ってご応募ください。

日本学校ソーシャルワーク学会
代表理事 鈴木 庸裕

* * * 応募要項 * * *

1 公募の目的

本募集は本学会の研究活動のより一層の活性化及び会員相互の議論の活発化を図ることを目的とする。

2 企画者の役割

テーマ設定、企画の立案、司会者・解説者・発表者(以下、登壇者)の人選等、すべての責任を担う。また、企画が採択された後には、大会要旨集の掲載原稿の作成及び提出、登壇者等との打ち合わせ、当日の運営、大会終了後の報告書の提出および文責、大会事務局との連絡調整などを担う。

3 企画書作成の注意事項

企画者は以下の枠組みをふまえて企画書を作成すること。

- ① 時間設定 2.5 時間程度 (休憩や質疑応答の時間を含む)
- ② 発表者 3 名以内 (発表者とは別に司会者や解説者をおくことは可)
- ③ 登壇者 ・登壇者は 2023 年度の本学会会員で構成され、かつ内諾を得ていること。
・企画者は登壇者のいずれかを兼ねること。
- ④ その他 ・すべての登壇者は、本大会参加手続きを事前申込期間中に必ず行なうこと。
・採択企画の登壇者については、当日の交通費(宿泊費を除く)について 4 万円を上限に実費を補助する。参加費等のその他諸費用は自己負担すること。

4 企画選定基準

応募された企画書を参考に、以下の基準に基づき、理事会で選定する。

- ① 本学会における研究活動の活性化を促すテーマであること
- ② 広く会員その他の分科会参加者とともに活発な議論が期待できる内容であること
- ③ 登壇者全員が、応募時点で 2023 年度分までの会費納入済のこと

5 応募方法及び締め切りと採択の可否連絡の時期と方法

別紙企画書に必要な事項を明記の上、PDF 様式にて 11 月 30 日(木)までに学会事務局へメールにて提出すること。なお、採択の可否については 2023 年 12 月末までに学会事務局から企画者へメールにて通知する。

6 その他

第 18 回大会は対面での実施を予定しているが、今般の状況を鑑み、オンライン会議システム zoom を活用した形態(リアルタイム)で実施する可能性がある。採択された企画者は、対面型・オンライン型、いずれの形態も想定して企画準備を進めること。

7 問い合わせ先

質問等があれば、学会事務局までお気軽にお尋ねください。

日本学校ソーシャルワーク学会第 18 回全国大会課題研究分科会企画書

別紙

分科会テーマ (仮)			
	氏 名	会員番号	所 属
企画者			
発表者			
【任意】司会者／ コーディネーター			
【任意】解説者／ コメンテーター			
【企画の目的】			
【要旨】			
【本学会への研究的貢献】			
【倫理的配慮】			

提出締切: 2023 年 11 月 30 日(木)必着 提出先: 日本学校ソーシャルワーク学会事務局 (宮地) jsssw.office@gmail.com